

令和7年8月25日

各所属長 殿

弘前市陸上競技協会

会長 對馬 拡

(公印省略)

第45回 弘前市秋季陸上競技選手権大会について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、標記大会を別紙実施要項のとおり、10月11日(土)に弘前市運動公園陸上競技場において開催することになりました。

つきましては、貴管下競技者の大会参加について、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

問い合わせ

弘前市陸上競技協会 競技部 大澤 次郎

Mail : jiro@seiai.ed.jp

TEL : 090-1375-2097

第45回 弘前市秋季陸上競技選手権大会 実施要項

＜主催＞ 弘前市陸上競技協会

＜後援＞ 弘前市・弘前市教育委員会・(公財)弘前市スポーツ協会
(株)陸奥新報社・(株)東奥日報社

1 期 日 令和7年10月11日(土) 開場 6:30 開始式 8:30 競技開始 9:00

2 会 場 弘前市運動公園陸上競技場

3 種 目

[小学男子] 100(4年・5年・6年)、1000、走高跳、走幅跳

[小学女子] 100(4年・5年・6年)、1000、走高跳、走幅跳

[中学男子] 100、200、400、800、1500、3000、110H、4x100R、走高跳、走幅跳、砲丸投(5.0kg)

[中学女子] 100、200、800、1500、100H、4x100R、走高跳、走幅跳、砲丸投(2.72kg)

[一般高校男子] 100、200、400、800、1500、5000、110H、4x100R、走高跳、走幅跳

砲丸投(一般 7.26kg、高校 6.0kg)、円盤投(一般 2.0kg、高校 1.75kg)、やり投

[一般高校女子] 100、200、400、800、1500、3000、100H、4x100R、走高跳、走幅跳

砲丸投(4.0kg)、円盤投(1.0kg)、やり投(0.6kg)

4 競技規定 2025年度日本陸上競技連盟規則による。

5 競技方法

(1) トラック競技は予選を行わず、すべてタイムで順位を決定する。

(2) フィールド競技(走高跳以外)は、3回の試技で順位を決定する。

(3) 小学生の走高跳は、はさみ跳びで行う。(足底での着地)

6 参加資格

(1) 2025年度日本陸上競技連盟並びに青森陸上競技協会に、9月18日までに登録手続きをしている。

(2) 下記のいずれかの条件を満たしている選手が参加資格を有する。

① 弘前市内の中学・高校・大学で登録している。

② 弘前市所在のクラブチームで登録している。

③ その他の一般競技者は弘前市に在住している。

7 参加制限

(1) 1人1種目(リレーは除く) 参加人数は制限なし

(2) リレー競技 1校から1チーム(6名以内)

8 参加料

(1) 1種目 800円 リレー 1000円

(2) 申し込みと同時に所属名(一般は個人名)で振り込むこと。

(3) 銀行振込明細書をもって領収書の発行に代える。別に領収書の発行を希望する場合は、ホームページから(様式)をダウンロードし、必要事項を記入の上「TIC」に提出する。

(4) 大会中止の際の参加料については、申込受付やプログラムの作成を業者委託していることから、返金致しかねますのでご理解くださいますようお願いいたします。

(5) 連絡先 財務部 山本昭輝 TEL 090-1939-4457

青森みちのく銀行弘前東支店	口座番号 1360536
名義 弘前陸協財務部長	山本 昭輝

9 申込方法

- (1) NISHI の NANS21V システムを利用して大会申込をしてください。

NISHI スポーツ NANS21V URL: <https://nishi-nans21v.com/>

Web で申込をした後「申込一覧表」を出力し下記アドレス（大澤）まで送付すること。

- (2) 申込期限 開始 9月 8日(月) 0時
 終了 9月 19日(金) 23時59分

※20日(土)0時になるとエントリー途中でも締め切られますのでご注意ください。

- (3) 問い合わせ 弘前市陸上競技協会 競技部 大澤 次郎
mail: jiro@seiai.ed.jp TEL: 090-1375-2097

10 表 彰

- (1) 第1位～8位までに賞状を授与する。

11 個人情報取り扱いについて

- (1) 主催者は個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守して、個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像、写真、記事、記録等は、主催者が承認した第三者により、大会運営及び宣伝等の目的で大会プログラムやポスター等の宣伝材料、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等の媒体に掲載することがある。

12 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 引率責任者は生徒のすべての行動に対して、責任を負うものとする。
- (3) 本競技場での練習は8:20 までとする。また、跳躍競技については競技準備に入る前の時間帯に限り練習できるが、現場には必ずチーム監督者が立ち会い責任を負うものとする。
- (4) 投てき種目の練習は競技開始前に審判員の指示で行う。本競技場での朝の時間帯や競技場外での練習は危険防止のため禁止する。
- (5) 競技場は全天候型舗装なので、スパイクのピンは 9mm 以下を使用する。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以下とする。
- (6) 靴底の最大の厚さは、競技規則 TR5.2 によりトラック種目（リレー種目を含む）フィールド種目ともに 20mm 以下とする。
- (7) 競技用具は競技場に備え付けたものに限る。
- (8) 走幅跳は計測記録を設定して実施する。
- (9) プログラムは参加数により各学校に配付するが、その他は実費で販売する。
- (10) 大会当日は顧問並びに競技者には、審判・補助員で大会運営にご協力いただきますので、よろしくお願いいたします。
- (11) 入退場の際、監督コーチ・競技者はADカードを携帯してください。
- (12) 報道ならびに卒業アルバム等に関する業者の撮影については、必ず本部で受付をして撮影禁止区域などを確認してください。ビブスをお渡ししますので、競技場内では必ず着用するようにお願いします。
- (13) **大雨、暴風、落雷などの激しい気象現象により、人や建物への被害が発生するおそれがある場合は競技を中断することがある。中断後の競技については大会本部で協議し決定する。**

※ 前日までの場所取りは禁止します。(運動公園使用料が発生します)